



令和8年度 Grand Design

基本理念：照今 - よりよき今をともに創らん

教育目標：郷土のよき伝統を受け継いで、その真のよきを後世に伝えることのできる生徒を育てる

目指す学校像

黙って働き
読書に親しみ
時に歌を口ずさむ学校

目指す生徒像

今の自分を素直に見つめ、
理想の実現に向けて
耕し続ける生徒

目指す教師像

工夫を楽しみ、そして耕し、
変化し続ける教師
(伴走支援者としての教師)

生活の柱

燦
燦

「三」つの「間」- 時空人の「間」を照らす：時「間」・空「間」・人「間」

「三」つの「声」- あいさつの「声」・返事の「声」・歌「声」

組織目標：持続可能な 魅力的で 信頼される 楽しい学校づくり

持続可能なために

- ☆不易流行：伝統と革新
～時代の変化への柔軟な対応～
- 安全・安心な風土の醸成
 - ・子どもを主語に
 - ・多様性と個を尊重する支援
 - ・規範意識の醸成
 - ・メリハリのある働き方
- (業務量管理と退勤時刻の意識化)
- ・Compliance 研修の充実
- 主体的・対話的で深い学びの推進
- 指導方法の工夫改善につながる教員研修の充実

魅力的なために

- ☆生徒が安心して楽しく通える居場所づくりと絆づくり
- 生活の柱の徹底と
- 人権（言語環境）に配慮した言動
- 一人一役による多様な他者との協働
- 探究的学習・体験(的)学習の推進

信頼されるために

- ☆地域とともにある学校づくり
- 積極的な情報発信
- 学校運営協議会の活性化と、地域との連携・協働の推進
(部活動の地域展開への理解)
- 学校評価を活用した R-PDCA の実施
(検証と改善)

令和8年度 学校経営の重点

知

- 探究を軸とした生徒たちが考えそして伝え合う個別最適で対話的・協働的な授業づくり
- ◇基礎・基本の徹底と課題解決的・探究的な学習課題の設定
- ◇言語活動の充実
- ◇学習場面と必要性に応じた ICT・生成 AI の活用推進

徳

- ねらいを明確にし、体験を重視した特別活動と、芸術・道徳の充実による情操と感性の涵養
- ◇体験学習と創作・表現活動の充実
- ◇道徳的価値に迫るための思考を深める発問の工夫
- ◇進路指導を核に据えたキャリア教育の推進

体

- 学校教育活動全体を通じての体力の向上
- ◇ねらいを明確にし、楽しみを共有する体育の授業展開
- ◇丈夫な身体とたくましい心を養う、食育を柱とした健康教育の推進
- ◇具体的な目標を明示し、やりがいを引き出す部活動経営

本校の Key Word

燦燦照今：時空人 の間を燦燦 と照らして よりよき今を とともに創らん